

# オーバルネクストETF情報

2012年1月16日号



**TEL 03(5641)5777**

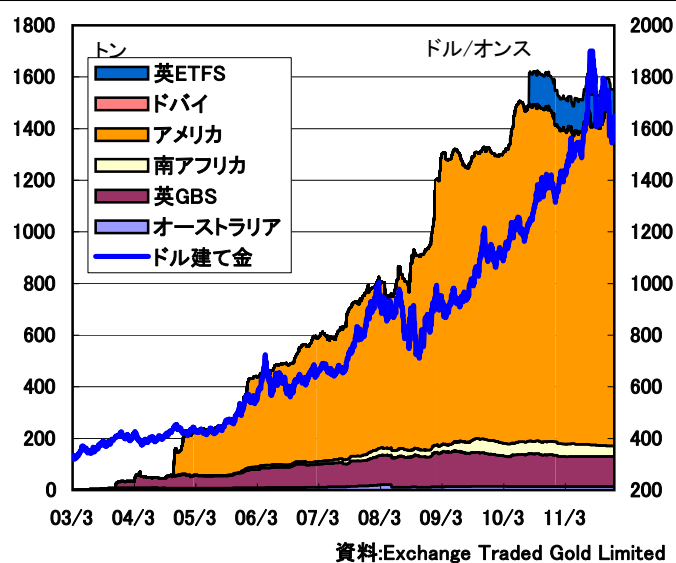
(株) オーバルネクスト  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中  
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

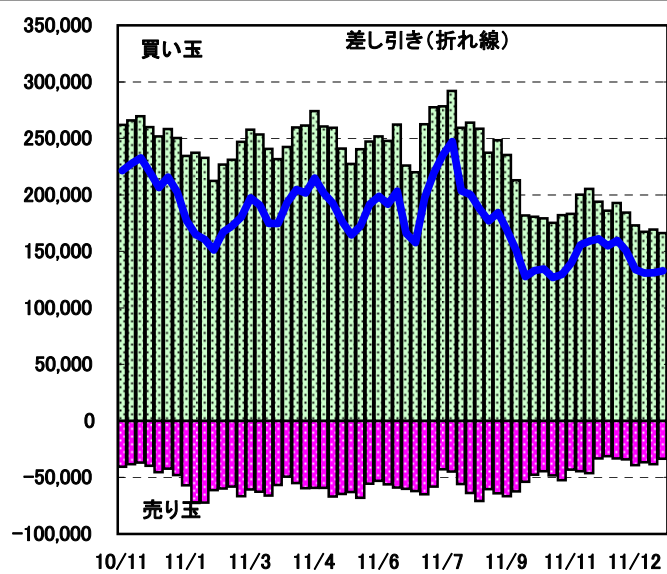
## ETF残高は減少、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



### ■金はS&Pのユーロ圏9カ国の格下げの影響を確認

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、1月10日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは13万2,760枚となり、前週の13万0,971枚から拡大した。今回は手じまい売りが3,077枚、買い戻しが4,866枚入り、買い越しを1,789枚拡大した。欧州に対する懸念が後退し、株高などが支援要因になった。一方、13日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前年末比0.41トン減の1254.16トンとなった。戻り場面で小口の売りが出た。

ドル建て現物相場は9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた、米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。ただその後はスイス中銀のフラン高対策などをきっかけとしたドル高などを受けて反落した。また米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが金市場にも波及すると、CMEの証拠金引き上げなどをきっかけに急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。ただ1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1,800ドル前後まで上昇した。11月半ばからは欧州の債務不安によるリスク回避の動きが圧迫要因になった。その後は欧州連合(EU)首脳会議の結果に対し、危機解決には不十分との見方が出たことや、イタリアの10年債利回りが7%台に上昇し、各市場でリスク回避の動きが出て、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。

前週は、各国の好調な経済指標や欧州に対する懸念が後退したことを受けて堅調となり、12月13日以来の高値1661.32ドルを付けた。ただスタンダード・アンド・プアーズ(S&P)がユーロ圏9カ国を格下げしており、今週はその影響が目される。一方、米国では企業の決算発表が本格化する。

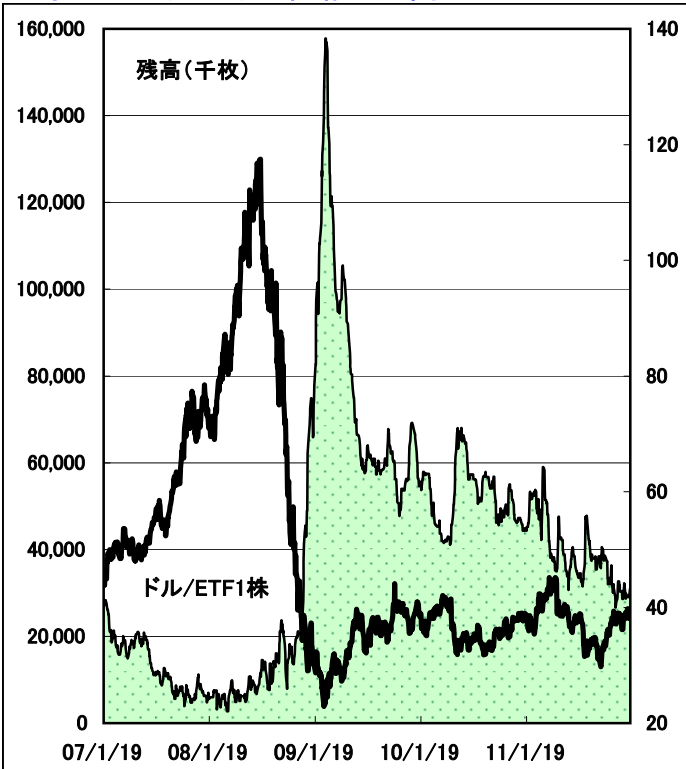
(オーバルネクスト 東海林勇行/1月16日記)

#### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

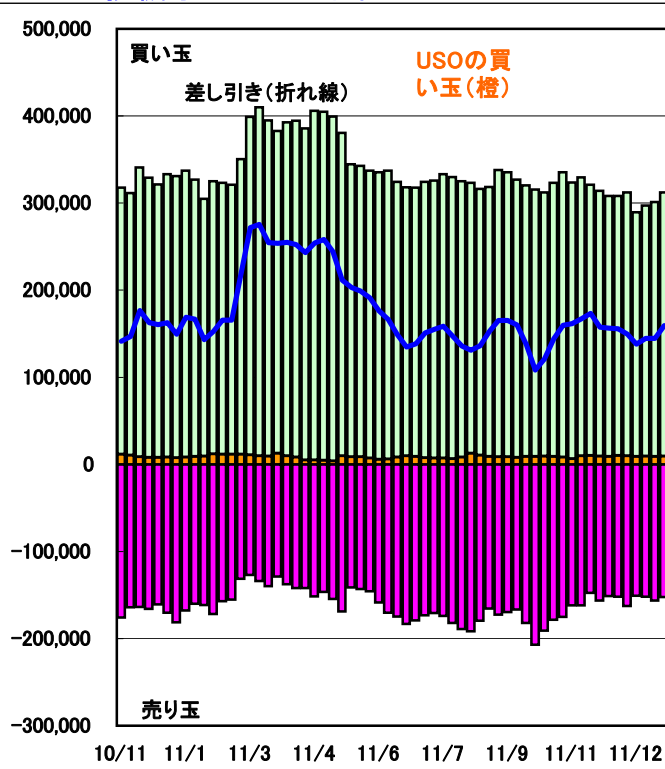
## ETF残高増加、NY先物買いは拡大

### ●原油ETF(USO)の価格と残高



### ●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



### ■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は1月13日時点で3,100万株となり、前年末比190万株増加した。ニューヨーク原油は、イランの緊張などを受けて上昇する場面も見られたが、欧州連合(EU)の禁輸措置先送りの可能性を受けて反落した。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は13日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で9,915枚(同702枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、1月10日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は31万2,172枚(前週30万1,080枚)、売り玉は15万2,824枚(同15万6,612枚)で15万9,348枚買い越しとなり、前週の14万4,468枚買い越しから1万4,880枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の3.0%(同3.1%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が4万8,885枚(同5万4061枚)、売り玉は3万3,182枚(同2万5,618枚)で1万5,703枚買い越し(同2万8,443枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の4.1%(同3.7%)を占めている。

### 【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/1/9	39.08	7,508,519	29,100	6,907		1,500	12/02
				2,296		500	12/03
12/1/10	39.34	7,062,247	29,700	4,720		1,000	12/02
				4,707		1,000	12/03
12/1/11	38.92	8,861,077	30,100	2,398		500	12/02
				7,177		1,500	12/03
12/1/12	38.06	18,346,708	31,000	9,915		2,000	12/03
12/1/13	38.16	11,269,124	31,000	9,915		2,000	12/03

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

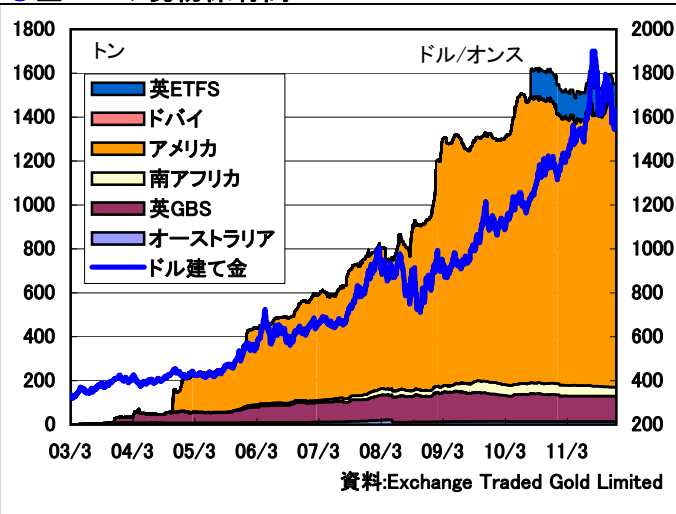
(オーバルネクスト 東海林勇行/1月16日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

## 金ETFの残高は小幅減

### ●金ETFの現物保有高



### ●銀ETF(SLV)の現物保有量



### ■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、1月11日時点で1551.09トンとなり、前週末比0.41トン減少した。リスク選好の動きや中国の旧正月前の需要などを受けて1カ月ぶりの高値を付けたが、戻り場面で売られた。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比変わらずの9516.75トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同変わらずの891.92トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの589.72トンとなった。

### 【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/01/05	14.21	115.35	126.23	40.99	1254.57	0.15	1551.50	1,622.70
12/01/06	14.21	115.35	126.23	40.99	1254.57	0.15	1551.50	1,617.52
12/01/09	14.21	115.35	126.23	40.99	1254.57	0.15	1551.50	1,609.80
12/01/10	14.21	115.35	126.23	40.99	1254.57	0.15	1551.50	1,632.90
12/01/11	14.21	115.35	126.23	40.99	1254.16	0.15	1551.09	1,642.50

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(11日現物保有は171.84トン)、米ETFセキュリティーズ(11日33.13トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(3日213.68トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

### 【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/01/05	28.51	13,818,935	9,547.0
12/01/06	27.91	20,687,884	9,516.8
12/01/09	28.13	11,601,787	9,516.8
12/01/10	29.05	19,049,952	9,516.8
12/01/11	29.14	15,699,600	9,516.8

単位:価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 11日891.92トン、NY 11日589.72トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(3日2,533.69トン)。

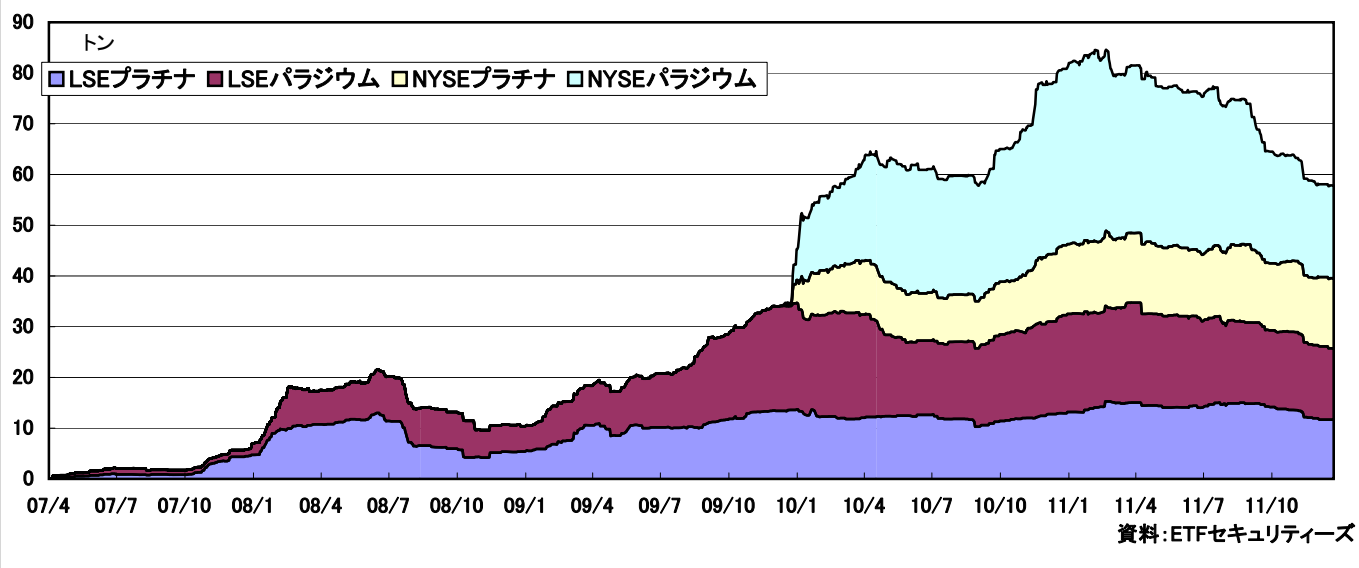
(オーバルネクスト 東海林勇行/1月12日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

## NYのプラチナETFが増加

### ●PGMのETF現物保有高



### ■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は11日時点でプラチナが11.67トン、パラジウムが14.07トンとなった。4日からプラチナ、パラジウムともに横ばい。  
一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は11日時点でそれぞれ13.83トン、18.28トンとなった。3日からプラチナは0.15トン増、パラジウムは0.01トン減少した。

欧州の先行き懸念と米経済に対する期待で強弱材料が交錯するなか、プラチナは安値で買い拾われ、パラジウムは小口の売りが出た。

### 【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/01/05	11.67	14.07	891.92	146.57	13.67	18.28
12/01/06	11.67	14.07	891.92	146.63	13.83	18.28
12/01/09	11.67	14.07	891.92	146.90	13.83	18.28
12/01/10	11.67	14.07	891.92	146.90	13.83	18.28
12/01/11	11.67	14.07	891.92	146.94	13.83	18.28

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。3日はそれぞれ11.42トン、12.04トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/1月12日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。